

2026年度 東京基督教大学

一般選抜・編入学者選抜(一般方式)第Ⅱ期

試験問題

聖書

受験番号	
学 科(専攻)	<input type="checkbox"/> 神学・国際教養学科 1 年次入学 <input type="checkbox"/> 神学・国際教養学科 2 年次編入 <input type="checkbox"/> 総合神学科 3 年次編入 <input type="checkbox"/> 教会教職専攻 <input type="checkbox"/> グローバル・スタディーズ専攻 <input type="checkbox"/> ユース・スタディーズ専攻 <input type="checkbox"/> キリスト教福祉専攻 <input type="checkbox"/> 神学教養専攻
氏 名	

2026年度 一般選抜 第Ⅱ期／編入学者選抜（一般方式）聖書問題
（旧約聖書）

問題	空欄（ ）にふさわしい言葉や人名を回答欄に書きなさい。(各2点)	回答欄
1	「はじめに神が天と地を（ ）した」	（創造）
2	「神である主は人を連れて来て、（ ）[地名]の園に置き、そこを耕させ、また守らせた」	（エデン）
3	「主のしもべモーセの死後、主はモーセの従者、ヌンの子（ ）[人名]に命ぜられた」	（ヨシエア）
4	サムエルは、母（ ）[人名]の祈りによって与えられた子であった。	（ハンナ）
5	ダビデの子ソロモンは、ウリヤの妻（ ）[人名]から誕生した。	（バテ・シェバ）
6	ダビデは（ ）族の出であった。	（ユダ）
7	北イスラエル王国最初の都はシェケムであり、最後は（ ）（都市名）に置かれていた。	（サムリア）
8	北イスラエル王国を滅亡させたのは、（ ）帝国であった。	（アッシリア）
9	「ここに私がおります。私を遣わしてください」と告白し、預言者として召されたのは（ ）[人名]である。	（イザヤ）
10	エレミヤ書の次に置かれた書（ ）[書名]は、エルサレム神殿崩壊の嘆きを歌っている。	（哀歌）
11	エルサレムの祭司であった（ ）[人名]は、バビロンの捕囚地で預言者として召された。	（エゼキエル）
12	ネヘミヤは、エルサレムの（ ）を52日間で再建し、捕囚後の礼拝を立て直した人である。	（城壁）
13	「主に感謝せよ。主はまことにいつくしみ深い。主の（ ）はとこしえまで。」	（恵み）

問題	次のことばは旧約聖書のどの書に記されているか。回答欄に書名を記しなさい。(各1点)	回答欄
1	「神は紫の茂みの中から彼に『モーセ、モーセ』と呼びかけられた。」	（出エジプト記）
2	「あなたの若い日に、あなたの創造者を覚えよ。」	（伝道者の書、コヘレト）
3	「わたしはイスラエルの家およびユダの家と、新しい契約を結ぶ」	（エレミヤ）
4	「エリヤは竜巻に乗って天へ上って行った」	（列王記2）

(新約聖書)

問題	空欄 () にふさわしい言葉や回答欄に書きなさい。(各2点)	回答欄
1	「自分のために、天に () を書きなさい。そこでは虫やさびで腐物になることはなく、盗人が穴を開けて盗むこともありません。」	(宝)
2	「鶏が二度鳴く前に、あなたは二度わたしを () と言います。」	(知らない)
3	「() [人名]、急いで降りて来なさい。わたしは今日、あなたの家に泊まることにしているから。」	(ザアカイ)
4	イエスがユダに売り渡されたのは、オリーブ山のふもとの () [場所の名] という場所であった。	(ゲツセマネ/の園)
5	「ユダヤ人も () 人もなく、奴隷も自由人もなく、男と女もありません。あなたがたはみな、キリスト・イエスにあって一つだからです」	(ギリシア人)
6	イエスの最初の弟子たちにはペテロなど、() 湖 [地名] の漁師たちがいた。	(ガリラヤ)
7	イエスの弟子となったマタイ、またザアカイが職業としていたのは、() [職名] であった。	(取税人/徴税人)
8	五旬節の日に弟子たちが祈っていた時、イエスの約束どおり () がくださった。	(聖霊/御霊)
9	新約聖書に収められている書の篇数は () である。	-27
10	新約聖書の原典はすべて () 語 [言語名] で記された。	(ギリシア語/コイネーギリシア語)
11	エルサレムにおいて石打ちにされ、初代教会の最初の殉教者となったのは () [人名] であった。	(ステパノ)
12	「わたしはアルファであり、() である。最初であり、最後である。初めであり、終わりである。」	(オメガ)
13	「プリスカと () [人名] によろしく。また、オネシポロの家族によろしく。」	(アキラ/アクラ)

問題	次のことばは新約聖書のどの書に書かれているか、回答欄に書名を記しなさい。(各1点)	回答欄
1	「まず神の国と神の義を求めなさい。そうすれば、これらのものはすべて、それに加えて与えられます」	(マタイ)
2	「私は福音を恥としません。福音は、ユダヤ人をはじめギリシア人にも、信じるすべての人に救いをもたらす神の力です。」	(ローマ人への手紙)
3	「しかし、私たちの国権は天にあります。」	(ピリピ)
4	「主イエスを信じなさい。そうすれば、あなたもあなたの家族も救われます。」	(使徒の働き/使徒言行録)

■主旨

・あえて、聖書の問題として「建学の精神」を聖書的、実践的に解く力を試す内容とした。

■採点のポイント

- ・個々の4つの鍵語の正しい理解と聖書的根拠を示すことができているか。(4×4)
- ・これらに結びつく学びの期待、将来のビジョンを語る事ができているか。(4×4)
- ・漢字、日本語文章力、結論(8)

■模範解答の一例

「福音主義」とは、旧新約聖書を誤りのない神の言葉として信じ、信仰と生き方における唯一の規範とする神学的立場のことである。神は自らを啓示する。2テモテ3:16に「聖書はすべて神の靈感によるものもの」と記すとおりである。霊的にまた実践においても揺るがない土台を持つこととなる。

「超教派の神学教育」とは、TCU信仰基準において一致し、相互の立場を超えて神学の学びと交わりをともにすることである。教理的に多様な主張や実践があることを聖書の豊かさとして味わい、「キリストのからだの部分」(1コリント12:27)をそれぞれが具現することを恵みとすることでもある。日本と世界における奉仕のために協働と公同教会の祈りを持つ経験とされることであると考えらる。

「実践的神学教育」とは、御国の具体的な広がりを求める神学であることを意味し、福音を肌で感じさせ、また破れ口にキリストの平和をもたらしTCUの使命と密接にかかわる。イエスの宣教は社会的、実践的であった。

TCUの学びは「世界宣教」に奉仕するための備えである。大宣教命令(マルコ16:15、マタイ28:19)は教会の使命であり、TCUの学びとは多様な宣教に仕える献身者の学びである。私も召しに応え、自身の献身をもってTCUでの学びをと願っている。